

☆ 12月25日(水) ホテルニューオータニ (20:00開演)



HOTEL NEW OTANI

Mariko Takahashi

Christmas Dinner & Concert 2019

25年目となる東京・紀尾井町のホテルニューオータニでのディナーショー。
今年も大分ちゃんとのツーショットでスタートした。
鶴の間に600名以上が一堂に会し、25名の応援団である。



今年はこの25日のみの参加。
9名ひとテーブルで臨んだ。
私としては13年目、18回目のニューオータニである。

ディナーは、前菜からスタート。
ロマンティックな美食の賛美なるシンフォニー

聖夜に捧ぐ贈り物

昨年とまったく同じネーミングであった。

そしてスープは、
ヴェルベットのように滑らかで甘美なオニオンのヴルーデ パイ包み焼き
雲母の波のように漂う余韻

個人的にはコンソメの方が好きかな。

メインは、
牛フィレ肉のブリオッシュ ウェリントン風
芳醇な黒トリュフの深い味わいと香りをFor you ...

デザートは、
クリスマスを彩る苺とマスカルポーネチーズクリームのハーモニー
バルサミコのアクセント 苺のソルベは桃色吐息

なんとも気を遣ったネーミンではないか。
更にこれまでは「これで終わり？」というくらいのディナーだったのだが、今年は私には満腹になるボリュームの食事であった。
みんなの声が何処かから聞こえたんじゃない？と話した。

一番下手の大テーブルで山ちゃん、藤井さんが見えない席であるが、スタンディングはし放題ということになっている。

♪グランパ で立つと真梨子さんが手を振ってくれた。
私を見てくれたよ。
私を見てくれたわ。
皆さん気のせいですから！
私は間違いなく見てくれた。(笑)

赤い生地にもこれでもかと煌めくスパンコールの素敵なドレスであった。
今回も「年明けはレコーディング」なんだそう。

ステージ前での記念写真。



このあとは恒例となった赤坂見附の盛り場で二次会である。
年に一度なのに覚えていて暖かく迎えてくれるお店で2時間ほど。
話も弾むのである。



とても幸せな気分で新年を迎えられそうです。
ご一緒された皆さまありがとうございました。

曲目

- OP Libertango 演奏：ヘンリーバンド
- 1 ジョニィへの伝言 (73 ペドロ&カプリシャス)
 - 2 キレイな女 (18 Katharsis)
 - 3 祭ばやしが終わるまで (19 MariCovers)
 - 4 桃色吐息 (84 Triad)
 - 5 Unforgettable (12 No Reason～洋樂想ひ～)

- 6 この気分が好きよ (19 MariCovers)
- 7 ハッピーエンドは金庫の中 (96 RIPPLE)
- 8 グランパ (88 Eternally)
- 9 Silent Love (00 MUSEE)
- 10 ごめんね... (96 RIPPLE)
- 11 BAD BOY (19 MariCovers)
- 12 教会へ行く (73 ペドロ&カプリシャス)
- 13 五番街のマリーへ (73 ペドロ&カプリシャス)
- 14 はがゆい唇 (92 Lady Coast)
- 15 ENCORE
for you... (82 Dear)